公表　訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名
沖縄市こども発達支援センター

公表日　令和７年　５月　９日

利用児童数　：令和７年３月１日時点１０名　・９施設
・回収数9/9（100%）

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	7	2		・対象園児に対しての助言は、理由付けしながら説明してくれるのでわかりやすかったが、集団保育ん取り入れられるかは、課題内容によって異なる。 ・今の状況に必要なこと、次のステップに向けて必要なことをすぐに取り入れやすいもの、今取り組んでいる応用等で考えてくださった。 ・対応の仕方や誘導など、適切に教えてくださり、とてもわかりやすかった。 ・具体的にとても丁寧にわかりやすく伝えてくれたので、現場ですぐ取り入れやすかったです。 ・親切で細かい指導をして頂き助かりました。 ・保育者（担任だけでなく）に寄り添って現場目線で教えて頂きました。 ・項目「１，２，５」について。今回、「保護者支援」としての保育所等訪問支援利用だとお聞きしていたので、毎回、訪問支援員の助言を受けるというより、園での当該児の様子をお伝えするとうい形で進めてきた為、今回は「どちらともいえない」と評価させていただきました。	・支援計画書の内容について、見直しを行い必要に応じて改定していく。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	7	2		・経験を踏まえて様々な方法を教えていただくことができた。また、児童デイからも助言を頂き、活動を統一することで本児の成長に繋がっていると考えます。 ・身体の使い方や道具の使い方を教えてくださった。 ・ほかの事例をあげたりと視点を変えてみることや工夫など、知識が幅広く気づかされる事が多いです。 ・私達がわからない骨や筋肉のことや手術内容等をより分かりやすく伝えてくれたのでイメージしやすかったです。 ・満足しています。 ・身体の仕組みについて熟知していることが頼もしく感じました。	
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	9			・現場に入って一緒に対象園児を保育してくださることで場面にあった具体的な助言を頂くことができた。 ・質問に対してすぐ対策や理由を説明してくださり、わかりやすかった。 ・保護者の心配事や不安な気持ち、分からないこと等に対しても、とても親身になって考えてくれて、すごく心強かったです。 ・どんな質問にも真剣に答えてくれました。 ・その場での回答はもちろんですが、後日、調べて教えて頂くもともありました。	
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	8	1		・対象園児の成長段階に合わせて、解決・課題を繰り返しながら、今後も向き合う必要性を感じている。 ・対象児の成長を感じた。 ・とても軽減、解消されています。逆にここまで寄り添ってくれて大丈夫なのかな？と思うくらい助かっていました。 ・困っている事を相談すると一緒に考えてくれました。 ・困っているとき道具やパーテーションなど作って持ってきて下さったり、とても役立ちました。 ・伝えてい事や当該児への関り方等を訪問支援員と共有し、両方から保護者へ同様に伝えることでの課題解消（軽減）に繋がることができたことと、施設側と保護者間での支援の在り方等でうまくいかない時に、第三者からのアドバイスを頂けるのは、とてもいい制度だと思うので評価する。	
5	事業所からの支援に満足していますか。	8	1		・園の要望に合わせて、様々な設定保育やモニタリング会議にも参加してくださり、保育者の思いを代弁してくれたことがとてもありがたかったです。 ・満足しています。ずっと本園に居てほしいです。 ・満足しています。 ・大満足です。	

その他のご意見

・他園での支援児保育環境の工夫も教えて頂いたので、自園でもできそうなことはぜひ取り入れてみようと思います。
・振り返りの時間では、園児についての行動を主に担当職員と意見を交わし、情報を共有しながら手立てを考えて下さってます。いつもわかりやすく実践にも活用しやすいので助かっています。ありがとうございます。
・保護者とのパイプ役も担っていただけたので、とても助かりました。適切な助言により職員もスムーズな対応ができてとても良かったです。
・12月の巡回から支援員に来ていただき、本児のことで色々なアドバイスを頂きました。手術内容を分かりやすく教えてくれたり骨や筋肉のことなどもなんですが、保護者対応だったり、保護者の心配事や不安な気持ちにも親身になって考え、伝えてくれたので、本当に心強くて助けられました。ここまで寄り添ってくれているのに、さらに別の方向でも関わろうと考えてくれていることに対しても、ありがたいなと感じています。引き続き、今後とも宜しくお願い致します。ありがとうございました。
・産休の代理で途中から加配になりましたが、色々と話を聞いてくれて本当に助かりました。ありがとうございました。
・はじめて肢体不自由なお子様をお預かりさせて頂き、「日常生活」「保育」「病気への理解」「保護者支援」とすべてにおいて、私達の知識も不充分ではじめは不安も大きかったのですが、保育所等訪問支援を通して、具体的な対応を教えて頂き、安心に繋がりました。お子様の安心に繋がるのはもちろんですが、私達保育士にとっても心の支えとなり大変感謝しています。色々な支援のお子様がいると思いますが、保護者様が安心して働くことができ、お子様もお友達の中で当たり前に過ごせることは、園だけの力ではなく支えてくださる方とのチームワークだと思います。ありがとうございました。
・当該児の状況（状態？）から担当が意図して行っている支援（様子を見る、見守る、段階を追って支援するなど）を事前にお伝えしても、（もちろん良かれとしてだが）やってあげたり、促したりするような援助をすることがあり、翌日から崩れることがあった。→（着替えなど手伝ってもらえるものだと思ってします。）「年間を通して行っていきたい支援」「最終的な目標」を共有・確認していけたらと思います。

ご意見を踏まえた対応

・訪問先施設の理念や意向を把握し、支援方針が共通理解のもとに行われるように、担当者同士の連携がとれるように会議の持ち方を検討する。
保育所等訪問支援の目的やねらいを共有するとともに状況に応じた適切な助言や関りができるように努める。